

瞳孔間距離の測定-デジタルPDメーター 例)PD-82 II

図は説明書より



目的 注視距離∞から30cmまでの両眼及び片眼の瞳孔間距離の測定

例)PD-82 II

準備物 デジタルPDメーター

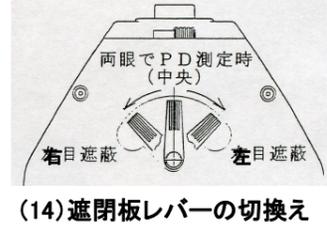
(5)電源スイッチを押し、(13)表示部が 88.8 88.8 88.8 を表示後、PD 測定値測定画面に切り替わるまで待つ

まっすぐ見ないとずれるよ。

正常かどうかを見る為、(9)注視点距離設定レバーをまわして∞を▲にあわせ、(3)ファインダーを覗いて被検者側の窓内部の線(15)確認マークに(10)PD指針をあわせ、表示が左右各々30mmであることを確認する

測定したい距離と▲を(9)注視点距離設定レバーをまわしてあわせる

通常の場合



被検者に斜視又は融像力の弱い斜位がある場合

本体底面にある(14)遮閉板レバーを切换え片眼を遮閉する

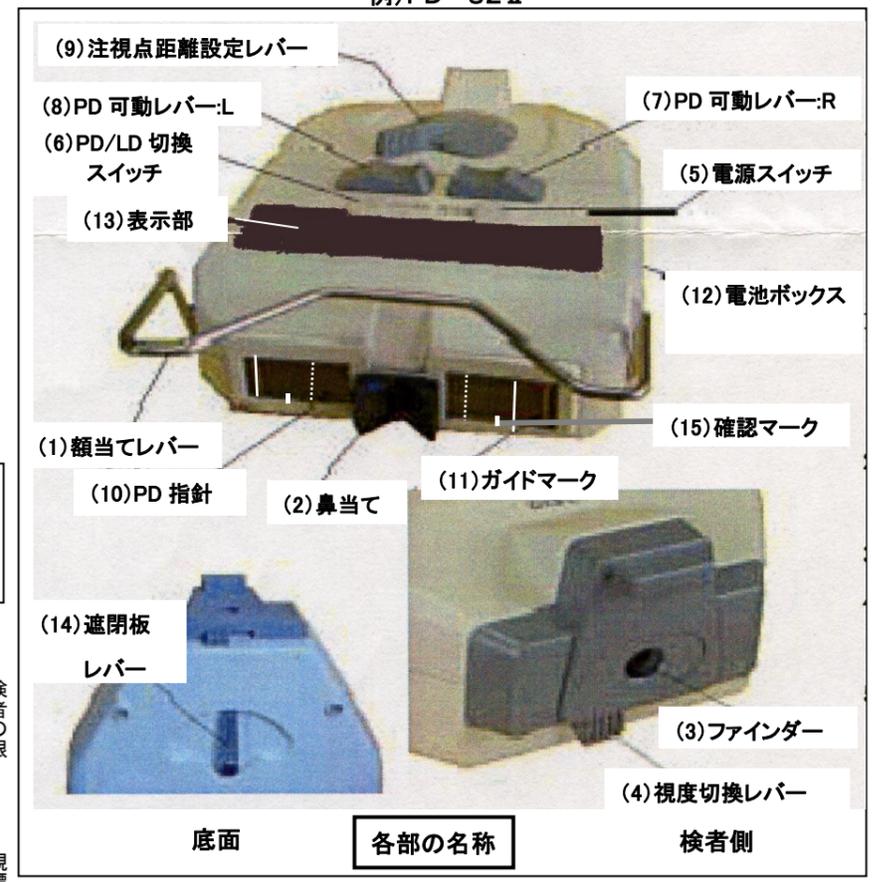
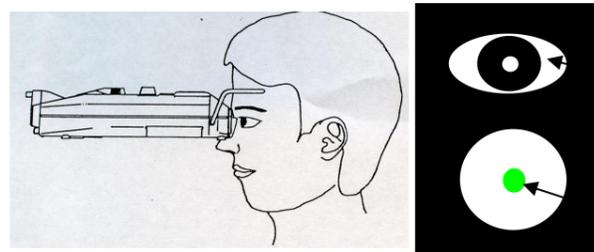
検者が近方視困難な場合

(4)視度切换レバーを右にスライドさせて凸レンズ補正する

注意!
近接性幅度が混入するよう
で万能計と比べて約2mm
ほど少なく出る場合がある。

操作が終了してから1分後には電源が自動的にオフになる。途中表示画面が消えた場合は(5)電源スイッチを押し直すこと。

上にあげた(1)額当てレバーと(2)鼻当てを被検者の額と鼻に軽く当て、被検者に本体内部の緑色の視標を注視するように指示する



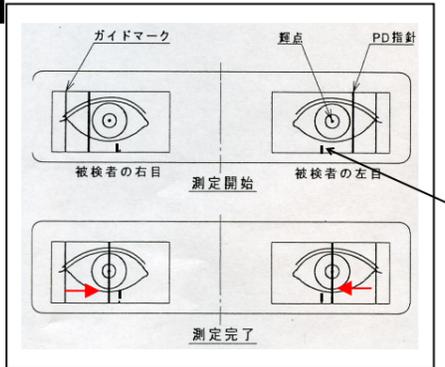
検者は(3)ファインダーを片眼で見て、視標が被検者の瞳孔上に反射して見えたら、右眼の(7)PD 可動レバー:R を左眼は(8)PD 可動レバー:L を各々左右にスライドさせ(10)PD 指針を瞳孔上の反射に合致させる。(14)遮閉板レバーを使用した場合はその都度遮閉を替えること

(13)表示部でのデジタル数値を読みとる

RIGHT: 鼻根部から右眼瞳孔までの距離
PD : 両眼間の瞳孔間距離 (単位はmm)
LEFT : 鼻根部から左眼瞳孔までの距離

結果・記載例)
PD : 63 mm
R : 31 mm
L : 32 mm

殆ど眼鏡処方箋に記入するので記入の仕方は様々。
自分の結果を書いておこう!

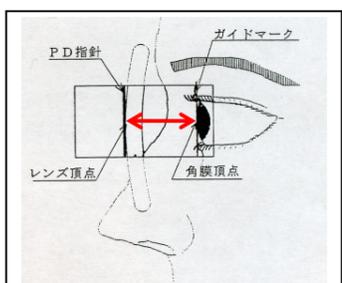
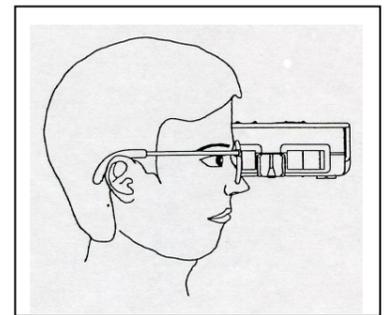


被検者の頂点間距離を測定する場合

注視距離の設定を∞にして(6)PD/LD 切换スイッチ をLD に切换え、眼鏡を装用した被検者を逆光になる方向に向かせて検者は側面に位置する

本器を安定させるため被検者の側面に(1)額当てレバーをこめかみに軽く当てて、(11)ガイドマークが角膜頂点に接して見えるように本器の位置を合わせる

検者は(7)又は(8)PD 可動レバーをスライドさせて(10)PD 指針がレンズの前頂点と一致するようにする



その時のデジタル表示数値—レンズの厚さ=装用眼鏡の頂点間距離